

ベトナム最新情報

2019年1月28日（月）

— 通巻4515号 —

目次

- 政治・経済
 - = 2019年のガソリン輸入は減少
 - = 2019年のオフィス賃貸価格、上昇傾向
 - = ベトナム、G20 シェルパ会合に初参加
- 日系企業情報
 - = 丸紅グループ、ベトナムでの投資を拡大
- 社会・文化・トレンド
 - = テト前の金融詐欺に銀行が警告
- 人事・労務・法律
 - = 電子産業の人材不足、中・高級人材のニーズ増加
- 統計情報
 - = ベトナムの裕福層、今後急速に増加
- 一口ニュース（4件）
- 為替・証券市場動向
- 入札情報
- 事件・出来事
 - = 代引き料金狙う新たなネット通販詐欺
- コラム
 - = Quang Nam 省の麵職人、海を越えて日本へ

******* 政治・経済 *********2019年のガソリン輸入は減少**

商工業省は、Nghi Son 製油所が操業を開始したことに加え、Dung Quat 製油所の生産量が国内需要の大半を賄うことから、2019年はガソリンの輸入が大幅に減少するだろうと述べた。

しかし、2019年以降の原油の輸入については、Dung Quat 製油所が国内原油の供給を補うため輸入する。Nghi Son 製油所も、生産用の原油の輸入を増加させると予測している。

2018年に輸入されたガソリンは845万3,000トン、金額にして約76億1,400万ドルに達した。原油の輸入は、250万8,000トン、約27億7,300万ドルに達した。

(Dau Tu 1月21日,P.2)

2019年のオフィス賃貸価格、上昇傾向

不動産コンサルティングを行う Jones Lang Laselle 社 (JLL) の最新報告によると、2018年第4四半期は、新規プロジェクトが完了せず、Aクラス、Bクラスのオフィスの供給量に変化はなかった。Cクラスオフィスは、Binh Thanh 区に新たに1棟の物件が誕生した。

2018年は、Bクラス2軒とCクラス4軒（オフィス面積合計60万269m²）が新規で供給された。市場全体のオフィス供給面積は196万8,000m²。2018年末までオフィスビルの需要が高まり、入居率を96%に押し上げた。

2018年第4四半期の供給不足と需要の拡大により、賃貸価格が上昇した。市場全体の平均賃貸価格は、年間4%増の1m²当たり月23.6ドルを記録した。

2018年、中心部以外のエリアでは、それまでの賃貸料が低かったことにより、年間7%上昇した。この上昇率は、中心部の年間上昇率3.9%の約2倍。

2019年は、フレキシブルな空間と多様な選択肢を提供する物件が大量に供給される予定で、ホーチミン市のオフィス市場のさらなる活発化が予想される。

また、Aクラス（Lim Tower3）1棟、Bクラス8棟、多くのCクラスビルが供給される予定。

ベトナムのCPTPPに加盟が経済成長を牽引し、オフィス市場にも良い影響を与える可能性がある。新たにオフィスビルの供給があるにも関わらず、需要の拡大と高級ビルの供給により、賃貸価格はさらに上昇すると見られる。

(Nguoi Lao Dong 1月9日,P.8A)

ベトナム、G20 シェルパ会合に初参加

ベトナム代表団を率いる Bui Thanh Son 外務副大臣は、東京で開催された主要20か国・地域（G20）シェルパ（首脳の個人代表）による初会合に出席した。

会合で Son 外務副大臣は、▽ベトナムは今後も積極的に地域及び世界的な経済のつなが

りに参加し、▽CPTPPの加盟国と共に、協定の効果的な実施を促進し、▽EUと緊密に協力し、EU・ベトナム自由貿易協定(EVFTA)の早期批准と締結を促進することを確認した。

Son 外務副大臣はこの機会に、日本・アメリカ・フランス・インド・オランダ・サウジアラビア・タイ・アルゼンチンなどの各国のシェルパや代表団と2国間協議を行った。

ベトナムは、2019年の高級官僚の訪問準備を進め、各国との関係を強化することを確認した。G20首脳会議関連でベトナムが招致されたのは今回が3回目。

(Phap Luat 1月21日,P.4)

***** 日系企業情報 *****

丸紅グループ、ベトナムでの投資を拡大

丸紅商事の桑山章司社長は、このほど行われた Trinh Dinh Dung 副首相との会談で、ベトナムでの投資を拡大する方針であると述べた。

丸紅は1991年、ベトナム駐在員事務所を開設し、主要分野である発電プロジェクトから、農産物、石炭の輸出入、繊維、履物など、多くの分野で事業を展開してきた。

Dung 副首相は会談で、丸紅グループが、ベトナムでの貿易、工業、農業、BT方式での火力発電プロジェクトへの投資協力、BOT方式による複数のプロジェクトの研究開発など、多くの分野で、積極的かつ効果的に事業を行ってきたことを高く評価した。

副首相はまた、ベトナム政府は今後も、丸紅を含む海外投資家にとって、有利で安定して開かれた投資環境を整えるため、政策を強化していくことを確認した。

桑山氏は、同グループが、▽電力プロジェクト、▽石炭の輸出入、▽液化天然ガスの開拓、▽ベトナム農産物の世界への輸出などに対し、投資をさらに拡大する方針だと述べた。同時に、社会的責任を十分に果たし、インフラを含む多くの新たな分野での研究および投資を拡大することを約束した。

(Tuoi Tre 1月25日)

***** 社会・文化・トレンド *****

テト前の金融詐欺に銀行が警告

旧正月(テト)が近づくと、買い物の準備をする人が増える。そのためこの時期は金融詐欺が多発する。顧客の個人情報と財産を保護するため、銀行は警告を発している。

■警察官・銀行員を装う詐欺に注意

Vietcombank 銀行の代表は、金融詐欺について「警察官を装い、事件の捜査に必要だと

して顧客に金を振り込むよう指示したり、銀行や大手企業から賞品が当たったとして、送金を依頼したりするケースがあります。また、親族や友人を装い、送金を依頼するといった手口がありました」と説明し、電話や電子メールなどで、被害者に積極的にアプローチすると述べた。

また、Vietcombank の銀行員を装い、顧客にオンラインバンキングやクレジットカードの情報に不備があるとし、暗証番号を提示するよう求めるケースもあり、注意をするよう警告を発した。

■ターゲットごとに異なる手口

詐欺師はターゲットごとに巧妙に手口を変えている。例えば、次のような方法がとられた。

▽ECサイトのオーナーの例：親戚用の贈り物あるいはサービスを購入する海外居住者を装い、海外送金機関（MoneyGram, Western Unionなど）経由での決済を希望した。次に、被害者に偽造ウェブサイトのリンクを送信。被害者が、そのリンクにアクセスした後、電子金融取引に必要な個人情報の提供を要求。要求されたまま情報を提供してしまい、詐欺師はセキュリティ情報を利用して、不法な取引を実行した。

▽電子財布（Zalo、MoMo、Payooなど）の利用者の例：ユーザーがサービス提供者のウェブサイトに質問を投稿。詐欺師は従業員を装ってユーザーに連絡し、使用上の問題について質問した。その後詐欺師は、エラー解決の方法として、電子金融取引に必要な個人情報を尋ねた。

▽オンラインローンの申込者の例：金を貸す側を装い、ローン申し込みの手続きに必要な書類や電子金融取引情報の提供を要求。その後、これらの情報を悪用し、違法取引を実行した。

さらに、Vietcombankの代表は、個人情報の提供を求める怪しい電子メールに注意を払い、取引画面に「MasterCard SecureCode」がある信頼できるウェブサイトでのみ、オンライン取引をするよう警告した。また、身に覚えのない取引についての取引実行の通知メッセージ、あるいは電子メールが届いた場合は、直ちに銀行に通知することを勧告した。

■守るべき5つの原則

1. カードのPINコード、パスワード、ワンタイムパスワード（OTP）、電子メールのパスワードなどのオンラインバンキングの個人情報を大切に保管する。
2. 知人を装い、詐欺師の口座へ融資あるいは送金を依頼する場合があるため、電子メール、電話、文書、SMSなどの相手を確認する。
3. セキュリティが確保されたウェブサイトのみで取引を実施する。また、詐欺的なウェブサイトにアクセスさせられないようにセキュリティ情報を入力する前にウェブサイトのドメイン名を慎重に確認する。

4. セキュリティソフトウェアとアプリケーションを随時アップデートし、最新に保つ。
5. 取引完了後は、アカウントをすぐにログアウトする。問題が発生した場合は、直ちに銀行のコールセンターに連絡をする。

(Phap Luat 1月9日,P.14)

******* 人事・労務・法律 *******

電子産業の人材不足、中・高級人材のニーズ増加

人材紹介会社 Navigos グループは、2018 年第 4 四半期の Navigos Search の採用データをまとめた「ベトナム市場における中・高級人材の需要に関する報告書」を公表した。

■電子業界、テト明けに採用ニーズの高まり

報告によると、不動産分野への海外直接投資 (FDI) 資金増加と共に採用ニーズが高まる。中国からベトナムへの工場移転による電子産業の人材不足も指摘している。

また、家電市場は引き続き競争が激しく、テト後の採用ニーズが大幅に増加すると予測している。

家電業界は、大手企業の電子商取引市場での競争により、従来の販売方法からオンライン販売へと明確に転換する傾向にある。家電業界の各企業は、2019 年に事業拡大をする計画があり、報告書では「テト後、家電業界の採用ニーズが急増すると予測され、一部企業はベトナム市場に参入する。それは雇用主と応募者双方にとって大きなチャンスとなるだろう」としている。

同時に、家電業界のマーケティング人材のニーズが、多国籍企業を中心に高まっている。

家電業界の FDI 企業が、中国からベトナムへ生産工場を移転する計画にも言及しているが、これらの企業もまた、採用での大きな壁にぶつかっている。企業側の提示する給与が、他に比べて高くないことから、応募者が転職を躊躇しているためだ。

Navigos 社の担当者は、「第 4 四半期にハイフォンと Bac Ninh 省にある電気・電子業界の企業も規模拡大を計画しています。さらに、いくつかの新しい企業が 2019 年から正式に営業を開始します」とコメントしている。

2019 年の採用ニーズは、工場管理・監視、オフィスでの管理職やアシスタントなどの中・高級人材になると予測される。

■繊維・縫製業界での中堅人材不足

新たに発効した CPTPP 協定は、ベトナムの繊維・縫製業界に多くの利益をもたらし、輸出の増加を促進すると同時に、FDI をさらに積極的に誘致し、多くの新規事業を生み出すと見られる。

一方で現在、中国で活動している繊維・縫製、履物、スポーツ用品などの分野の多国籍企業および中国企業は、高額な税金を避けるため、受注や生産活動を他の国に移転する傾向がある。ベトナムはこの移転において潜在的かつ大きな競争力があると評価されている。

報告書には、「繊維・縫製分野での採用が高まる中、企業もまた人材採用や離職防止で多くの課題に直面している。その原因は、繊維・縫製分野が常に人材不足であること、特に英語でのコミュニケーションが可能で、専門スキルを持つ中堅社員が不足していることだ。現在一部の企業では、競争力の無さから工員を失い、生産を縮小したり、控えめにせざるを得なくなっている」と記されている。

(Thoi Bao Kinh Te Viet Nam 1月21日,P.12)

***** 統計情報 *****

ベトナムの裕福層、今後急速に増加

調査会社 Wealth-X は、100万～3,000万ドル以上の資産を持つ世界の大富豪に関する報告書を発表した。

報告によるとベトナムは、2018～2023年に、年間10.1%という成長率で、急速に資産家が増加する国トップ10にランクインした。

ベトナムの成長速度は、ナイジェリア(16.3%)、エジプト(12.5%)、バングラデシュ(11.4%)に次いで第4位。この報告書は、▽現在の資産額、▽推定人口増加率、▽将来の投資チャンスの基準に基づいている。

同社が2018年9月に公表した2012～2017年の報告書でも、ベトナムは成長率12.7%で3位にランクインしていた。これは3,000万ドル以上の資産を所有する人と定義されたグループだ。

富裕層を抱える国の上位10か国で、世界の富裕層の75.2%、世界総資産の73.8%を占める。1位はアメリカ(860万人)、2位は中国(180万人)、これに日本(160万人)とドイツ(100万人以上)が続く。

都市別では、アメリカのニューヨークが98万人と、最も富裕層が多い都市で、この数字は、2位で富裕層60万人の東京の1.5倍となっている。

(Phap Luat 1月19日,P.11)

***** 一口ニュース *****

ベトナム郵政通信社(VNPT)のブランド価値が13億ドルで前年比16%増となり、ベトナムの上位トップ3に入った。2018年のVNPTの売上は、6兆4,450億ドン(約

322 億 2,500 万円)で前年比 25%増。同社は 5 年連続で、年間 20%以上の伸びを記録している。

(Tuoi Tre 1 月 18 日,P.7)

Quang Ninh 省人民委員会は Quang Ninh 省 Ha Long 市におけるスーパーシティプロジェクトを承認した。最新技術を駆使し、技術および社会インフラを同時に整備するスマートシティを目指す。敷地面積は 60.89ha。

(Phap Luat 1 月 25 日,P.10)

Vietjet 航空会社は1月 25 日、2018 年の売上が 52 兆 4 億ドン(前年比 24%増)、税引き前利益が 33 兆 8 億ドン(前年比 49%増)に達したと発表した。これまでの発着便数は国内・国際 105 線路で 11 万 9,000 便。航空会社の安全指数は世界最高レベルである7つ星を獲得し、地域でもトップクラスとなった。

(Nhan Dan 1 月 26 日,P.2)

Bac Ninh 省は 2019 年の目標として、各工業団地へ70~80 件の投資プロジェクト(新規登録投資額で 9 億ドル相当)の誘致を掲げる。2018 年には、16 か所の集中工業団地に、33 か国・地域からの 1,329 件のプロジェクト(登録投資総額 178 億ドン以上)を誘致した。

(Dau Tu 1 月 25 日,P.3)

為替・証券市場動向	
為替相場	<p>キャッシュ 23,240 ドン/USD <国家銀行中心レート 22,858 ドン/USD> (1 月 28 日 13 時 30 分・Vietcombank)</p>
株価指数	<p>VN-Index 912.18(Δ3.30/0.36%) VN 30 868.76(Δ1.06/0.12%) (1 月 28 日後場終値・ホーチミン市証券取引所)</p>

******* 入札情報 *******

【調達】 2018年～2020年ダナン市保健局用医薬品調達

(ダナン市人民委員会承認 2018年 12月 20日付文書 6221/QD-UBND 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約 形式	契約実 施 期間
ジェネリック医薬品	1兆5,272億2,881 万ドン	自院の収入 等	国内公募 入札	2019年 第1四半期	固定 単価式	365日

投資主： ダナン市保健局

(電子入札システム 1月 22日)

******* 事件・出来事 *******

代引き料金狙う新たなネット通販詐欺

商工業省電子取引・デジタル局は、新たなネット通販詐欺について警告を発した。

ハノイ在住の女性 D さんは、配達会社から小包を受け取った。商品は「ファッション小物」と記載されており、代金引換料を含む支払額は、7万9,000ドン（約395円）だった。

配達時、D さんは不在にしており、家族は金額が小さいため、確認しないまま注文を支払い、商品を受け取った。小包を開けると、ファッション小物ではなく、紙を留めるクリップが1つ入っているだけだった。

D さんは過去に一度もネット注文をしたことが無い。商品を送付した販売会社を確認すると、住所は存在せず、電話も繋がらなかった。

さらに確認を続けたところ、この小包が電子商取引サイト S から送られていることが分かった。新聞の投稿を見たサイト S のカスタマーケア部門は、D さんに連絡を取り、7万9,000ドンを返済すると申し出たが、D さんは拒否した。

電子取引・デジタル局の担当者によると、これは新たなタイプの詐欺だという。同局は消費者からの苦情を受け、サイト S に対し、この件に関し文書での具体的な説明を求めている。

同局はまた、もし注文していない商品が送られてきた場合、同局に届け出を出す必要があると注意を促している。

(Tuoi Tre 1月 14日,P4)

***** コラム *****

Quang Nam 省の麺職人、海を越えて日本へ

Quang Nam 省人民委員会は、2018 年 11 月末、ある企業を通じ職人の訪問団を日本へ送った。この訪問団は、同地方一番の名物である Mi Quang(麺料理)を広めるため、日本に Mi Quang 職人を派遣した。

この取り組みにより、Quang Nam 省発祥の麺料理は、日本の人々に強い印象を与えることができた。日本側は、日本人が自分で Mi Quang を作り、食べられるようにと、レシピ、調味料、調理器具を希望した。

この訪問団の団長を務めた Nha Viet 社の Le Van Vinh 社長にインタビューをした。

■天秤棒で売る路上店の職人を抜擢

Q: なぜ他の料理ではなく、Mi Quang を選んだのですか？

A: Quang Nam 省の人たちに同省の料理について尋ねれば、誰もが Mi Quang を連想します。この料理はその起源、風味から文化的背景に至るまで、非常に特別なものなのです。ダナンで開催された APEC 首脳会議でも、外交団に振舞われました。

発祥は、Quang Nam 省の Duy Xuyen、Dien Ban 両地方です。毎日数トンもの麺が製造され、各地大都市へと輸送されています。

同省が私たちに白羽の矢を立てた理由は、私たちが長年、同省の住民が Mi Quang の店を開くことができるよう支援をし、この料理が常に人々を魅了できるように心血と財産を注いできたからだと思います。

Q: 豊かな麺文化のある日本で、一地方の名物を出すことに難しさを感じたのではないですか？

A: まさにその通りです。同省の提案と意見を聞いたとき、省そしてベトナムの代表として海外の客人をもてなすことに、大きなプレッシャーを感じました。

美味しいだけでなく、安全で、人々の記憶に残り、もう一度食べたいと思ってもらうような料理をするのは、簡単なことではありません。

私は、まさに Mi Quang 発祥の地で生まれ育ちました。小さい頃、私は母や姉、叔母たちが天秤棒を担ぐ Mi Quang 屋で育ちました。

省からこの話を持ちかけられたとき、私が麺を製造している Dien Ban 地域の人々にとつて、またとない良い機会になるだろうと感じました。

Q: 日本に派遣した訪問団の職人には、どのような方がいましたか？

A: 私たちは Quang Nam 省の名物を提供するレストランを運営しています。何年も前か

ら、その合間をぬって村を一つ一つ周り、路上店も含め美味しい Mi Quang の店を探しています。私はこうした路上売りの人たちに声をかけ、旅行客に Mi Quang を振る舞えるよう場所を提供しています。

ダナンや Quang Nam 省の有名店に声をかけるつもりはなく、路上で天秤棒を担いで販売する人たちの Mi Quang をさらなる高みへと導きたかったのです。

ここ 10 年は、より美味しい Mi Quang を作るため、地元のお母さんたちと協力しています。彼女たちには、給料を支払い保険にも入ってもらっています。

日本への派遣には、こうした人々の中から選びました。Luong Thi Thi さん、Pham Thi No さん、Nguyen Thi Tuyet さん、Cao Tan Nam さんの 4 名にお手伝いいただきました。

この 4 名は非常に有名な Mi Quang 職人で、称号も得ています。以前は地元住民向けに提供していましたが、ここ数年は、私の麵製造グループに所属してもらっています。

■挽臼、Xuyet 米、そして最高のものを

Q： 日本で Mi Quang を作る際、原料や調理器具などは持参しましたか？

A： 可能なものは持参しました。準備段階で、少なくとも、調味料、唐辛子、香草類と井戸水などの原料は持って行きたいと考えていました。日本でも Quang Nam で食べるものと遜色ない Mi Quang を提供したかったのです。

しかし、航空安全規定により、準備していた井戸水、野菜、ヌックマムと一部の道具は諦めざるを得ませんでした。しかし、石臼、麵を作る道具、調味料は機内に持ち込むことができました。同じ調味料、器具、水でも、産地が違うだけで、いつもと同じものを作ることはできないのです。

Q： 職人の方々は、日本で Mi Quang を実際に作られたのですか？

A： 職人たちは、Quang Nam の石臼と Xuyet 米、香草、一部の調理器具を日本に持参しました。日本側には、調理をする場所と足りない材料を用意していただきました。調理にあたっては、日本の全てが Quang Nam の習慣とはかけ離れていましたので、職人たちも苦戦していました。

こうして様々なものが足りず、また違いがある中で料理をしなければならないプレッシャーの中、職人たちは Quang Nam と同じ Mi Quang を作り上げてくれました。我が家では土間で作りますし、米粉を溶かすのは井戸水です。Go Noi 産の唐辛子を細かく切って、ヌックマムに加えますが、日本では準備してくれた水を使わなければなりません。ヌックマムや野菜も日本側が準備してくれたものを使用しました。

非常に幸運だったのは、米粉を作るのに必要不可欠な石臼を持っていったことで、職人たちは時間の許す限り臼を挽くことができました。

しかし、こうした材料や調理器具から生まれる細かな違いは、Mi Quang の土地で生まれ育った私たちだからこそ感じるものであり、基本的には非常に満足のいく料理を提供でき

たと考えています。

Q： 今回の日本訪問により、**Mi Quang** のさらなる可能性を感じたのではないのでしょうか？

A： 私たちは、**Quang Nam** の”お袋の味”の1つが海外で紹介できたことに誇りを感じています。食べ物やベトナム人の良いイメージを広めるこうした取り組みは非常に有意義だと感じています。現在進めている様々なプロジェクトへの自信にも繋がりました。

Mi Quang を提供するだけで満足するつもりはなく、私の村が **Mi Quang** の「都」と呼ばれるようになることを望んでいます。

私はかなりの財産を投入し、天秤棒の **Mi Quang** 店を集め、仕事を始めました。私の夢は、今住んでいるこの場所に「**Mi Quang** 村」を作り、この料理をさらに洗練させ、その名に恥じない **Mi Quang** で、住民たちにさらなる自信を持ってもらうことなのです。

(Tuoi Tre12月19日,P.15)